

充電式サイクロンスティッククリーナー SCD-161P/SCD-P2P

取扱説明書(WEB)

充電式サイクロンスティッククリーナー

型番:SCD-161P/SCD-P2P



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P8](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルについて P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

—WEB マニュアルついて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

検索について



7 フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

8 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

クリーナーを使いこなす	6
クリーナー使いこなし術.....	6
ご使用前に	8
安全上の注意.....	8
使用上の注意.....	13
確認と準備	14
各部の名称.....	14
本体.....	16
ダストカップ.....	20
操作パネル.....	21
付属品.....	22
クリーナーの組み立て.....	24
充電スタンドの組み立て・付属品の収納.....	27
充電する.....	30
使いかた	32
スティッククリーナーとして使用する.....	32
ハンディクリーナーとして使用する.....	34
ごみを捨てる	37
ごみ捨て.....	37
お手入れ	40

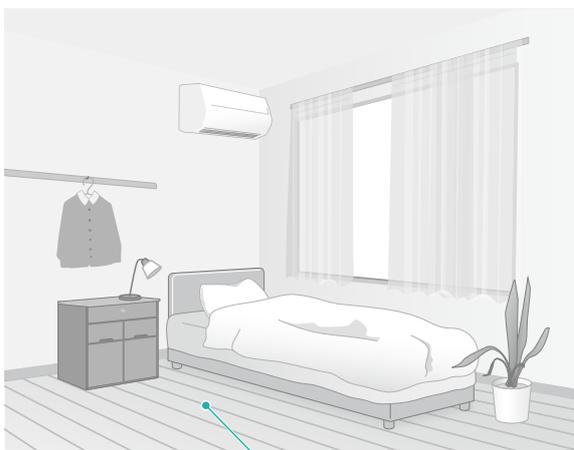
お手入れの時期・方法.....	40
本体・付属品.....	41
ダストカップ.....	42
フロアヘッド.....	46
汚れが目立ってきたら.....	47
故障かな?と思ったら.....	50
動作について(吸引力).....	50
動作について(回転ブラシ・その他).....	52
充電について.....	53
別売品・消耗品について.....	55
バッテリーの交換のしかた.....	56
その他の情報.....	57
廃棄について.....	57
仕様.....	58
保証とアフターサービス.....	60
お問い合わせ.....	61

クリーナーを使いこなす

クリーナー使いこなし術

→ [床の掃除には… P6](#)

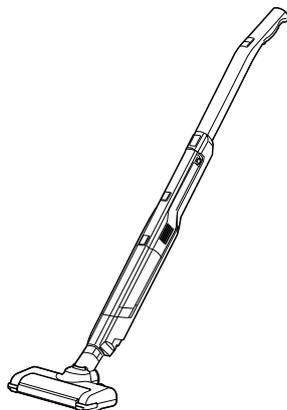
→ [窓のサッシなど細かいところ、机の上には… P7](#)



床の掃除には…



スティック状態

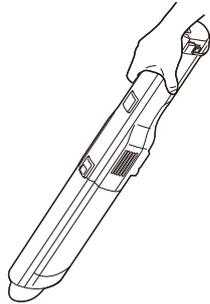


[スティッククリーナーとして使用する P32](#) を参照

窓のサッシなど細かいところ、
机の上には…



ハンディ状態



[ハンディクリーナーとして使用する P34](#) を参照

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [危険 P8](#)

→ [警告 P9](#)

→ [注意 P11](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。
--	-----------	--

	バッテリーについての注意 <ul style="list-style-type: none">・ バッテリーを交換するときは、取扱説明書にしたがい正しく入れる間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。・ 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う目に傷害が発生するおそれがあります。洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">・ バッテリーを分解しない発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 指定以外のバッテリーは使用しない・ 指定以外の方法で充電しない・ 当社指定の機種以外に使用しない・ 高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない・ バッテリーを火に投げ入れたり、加熱したりしない・ バッテリーを高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない

- ・ バッテリーを水につけない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- ・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

[異常の例]

- 異常な音やにおいがする
 - 充電アダプターが異常に熱くなる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。

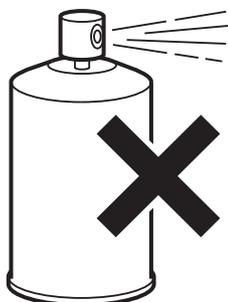


水ぬれ禁止

- ・ 雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない
- ・ 本体や充電アダプターを水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- ・ スプレーをかけたり、吸わせたりしない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)

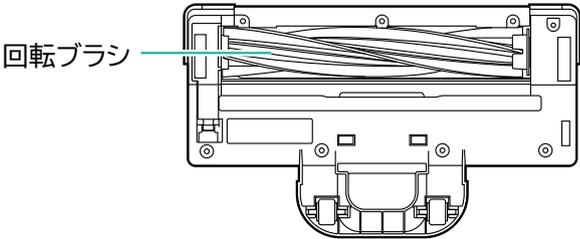


- ・ 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、可燃性のものを吸わせない
- ・ 油煙や湯気を吸わせない
- ・ カーペット用洗剤など、泡状・液状のものを吸わせない
- ・ 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない
吸い込むと火災の原因になります。

充電アダプターは正しく使う



- ・ 充電アダプターのプラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> 充電アダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ぬれた手で充電アダプターの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> 充電アダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。 乳幼児に充電アダプターをなめさせない けがや感電の原因になります。
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。
接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> フロアヘッドの回転ブラシに触れない 巻き込まれてけがの原因になります。特に、小さな子どものいる近くではクリーナーを使用しないでください。 
!	<p>バッテリーについての注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける 引火するおそれがあります。 電解液が皮膚や衣服についたときは、すぐに洗い流す 皮膚炎や衣服の損傷の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> 電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない 発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。

- ・ バッテリーを交換するときは、乳幼児の手の届く所に置かない
感電やけがの原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ 掃除以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。
- ・ 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。
業務など家庭用以外で使用する、火災などの原因になります。



- ・ 運転中にダストカップを取り外さない
事故の原因になります。

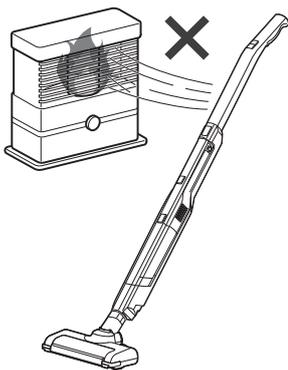


- ・ 吸い込み口がふさがれたまま運転を続けない
- ・ 排気口をふさがない
過熱による変形・故障・火災の原因になります。



火気禁止

- ・ 火気・暖房器具などに近づけない
吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になります。



- ・ 乗ったり、寄りかかったりしない
- ・ 幼児の手の届く範囲では使用しない
- ・ 子どもに遊ばせない
けがの原因になります。

	<ul style="list-style-type: none">・ 屋外では使用しない 故障してショートや火災の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">・ 充電アダプターを抜くときは、充電コードを持たずに必ず充電アダプター本体を持って引き抜く 充電コードが破損し、火災・感電の原因になります。・ 使用後は、必ず充電アダプターをコンセントから抜く 火災・感電の原因になります。

使用上の注意

- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
 - 水や液体、ぬれたごみなど
 - 多量の粉(消火器の消火剤など)
 - 針やピンなどの鋭利な金属、ガラスなど
 - 多量の砂、小石など
 - ペットのふんなどが付着したもの
 - 多量のごみ
 - 大きなごみ
 - ビニール袋やストッキングなど内部につまりやすいもの
- ダストカップのごみは、ためずにこまめに捨ててください。
- 本製品は防磁設計ではありません。本製品の近くに時計や磁気カード(クレジットカード)など磁気の影響を受けやすいものは近づけないでください。

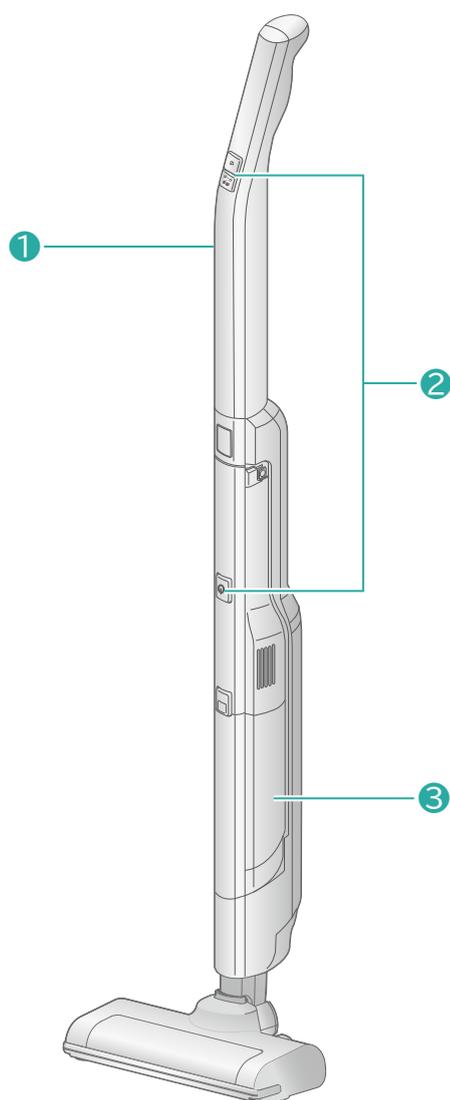
確認と準備

各部の名称

→[SCD-161P P14](#)

→[SCD-P2P P15](#)

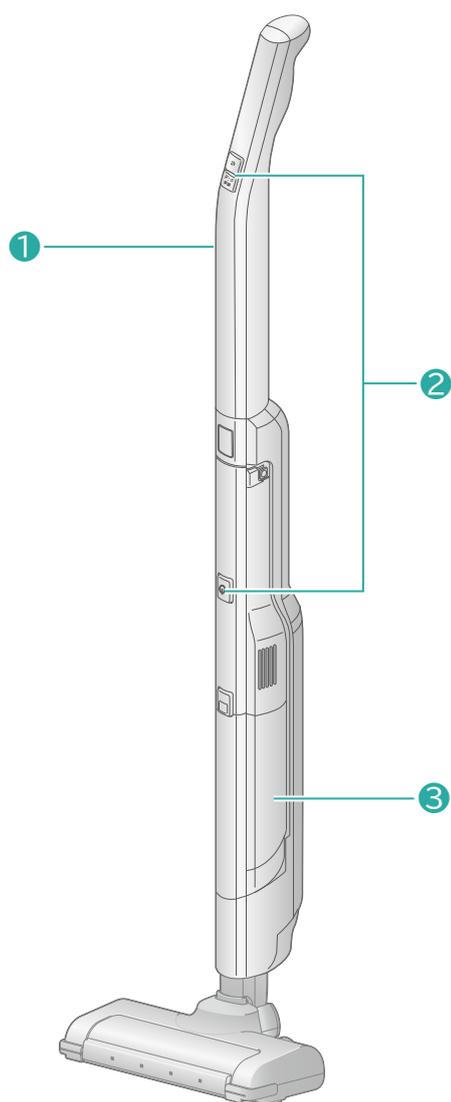
—SCD-161P



各部の名称	
①	本体 P16
②	操作パネル P21
③	ダストカップ P20

各部の詳細については、上記のリンクをクリックしてください。

-SCD-P2P



各部の名称

- ① [本体 P18](#)
- ② [操作パネル P21](#)
- ③ [ダストカップ P20](#)

各部の詳細については、上記のリンクをクリックしてください。

[次へ> P16](#)

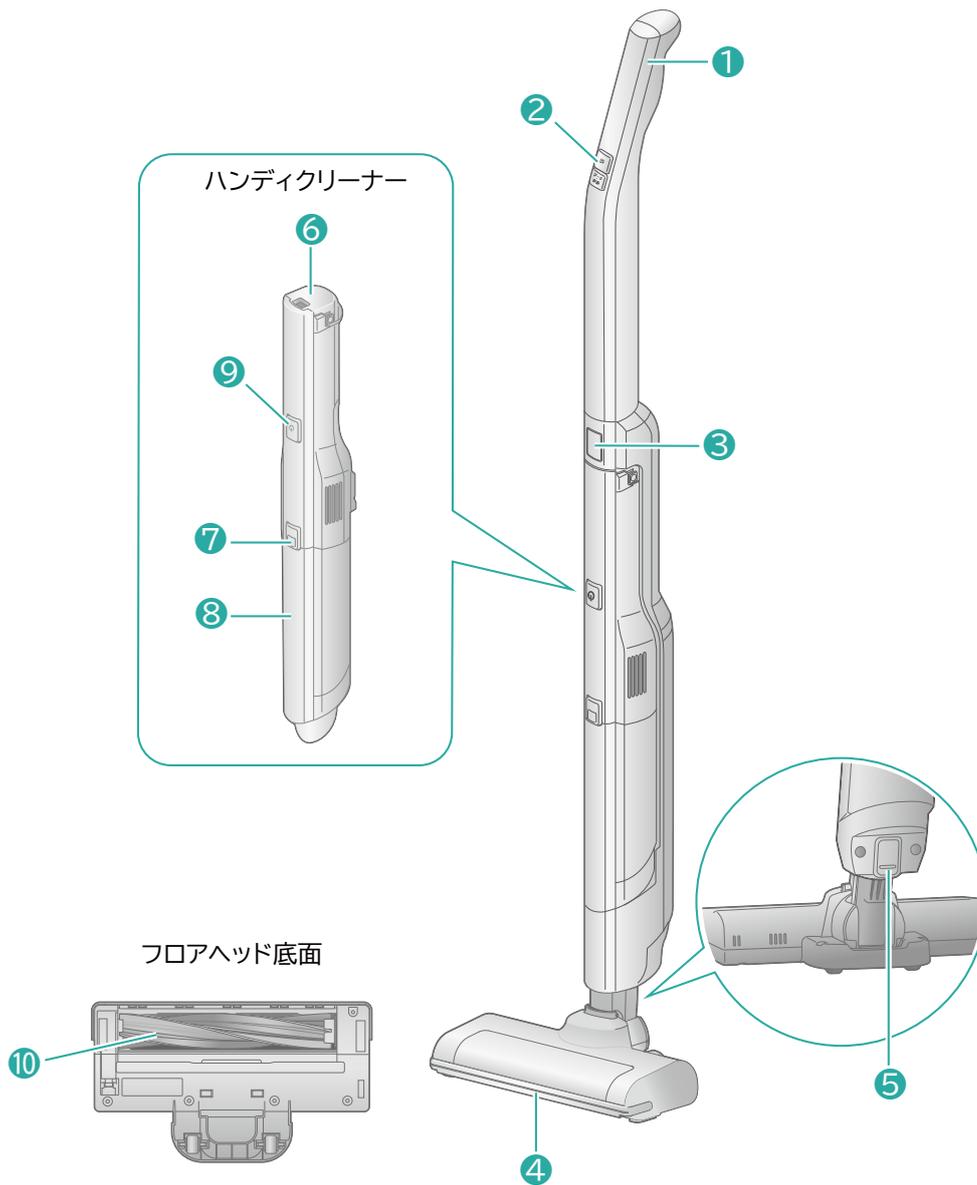
本体

→[SCD-161P P16](#)

→[SCD-P2P P18](#)

—SCD-161P

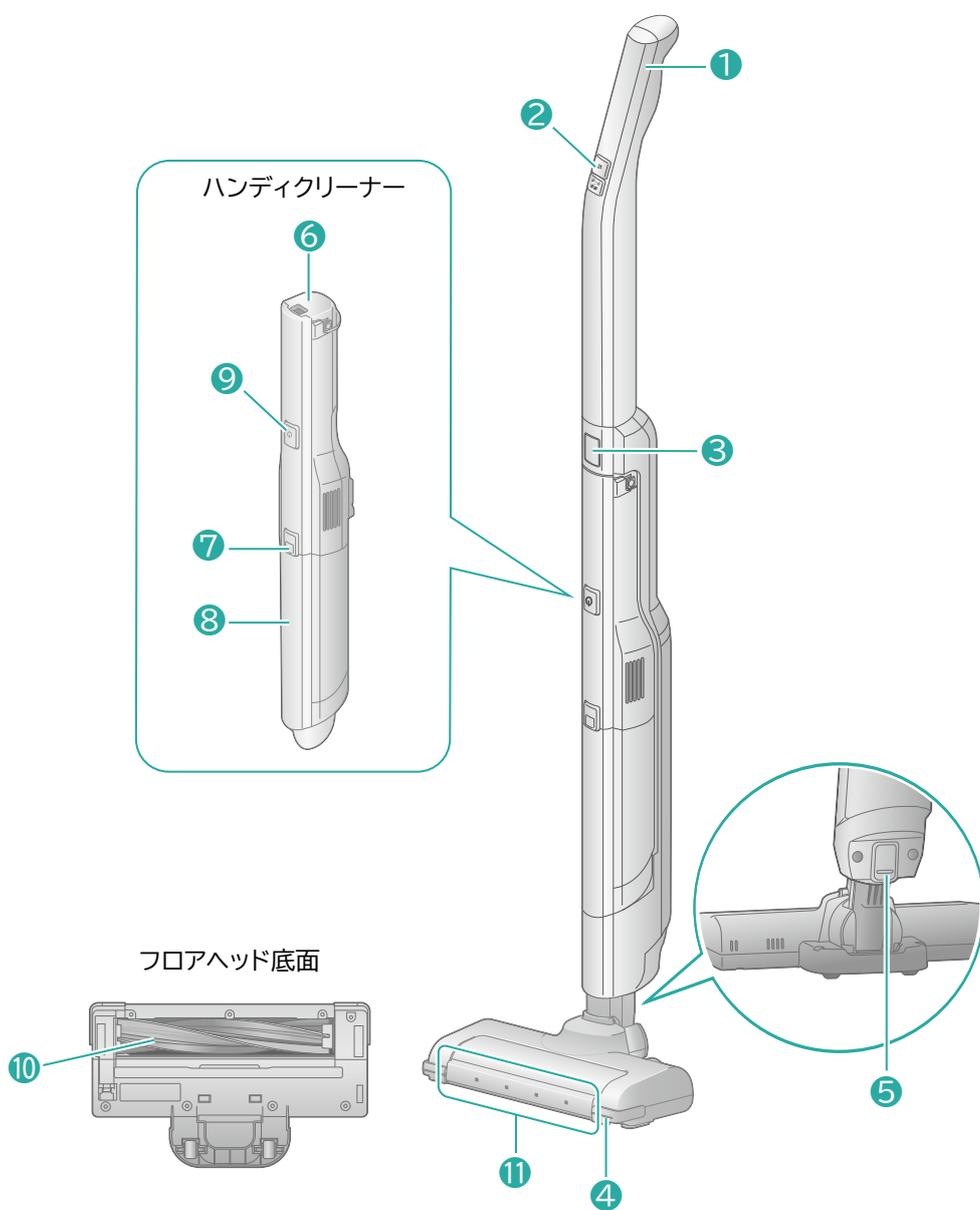
スティッククリーナー



- ① ハンドル(スティッククリーナー)
- ② 操作パネル
- ③ ハンディクリーナー取り外しボタン
- ④ フロアヘッド

- ⑤ フロアヘッド取り外しボタン
- ⑥ ハンドル(ハンディクリーナー)
- ⑦ ダストカップ取り外しボタン
- ⑧ ダストカップ
- ⑨ 電源ボタン(ハンディクリーナー)
- ⑩ 回転ブラシ

スティッククリーナー



- ① ハンドル(スティッククリーナー)
- ② 操作パネル
- ③ ハンディクリーナー取り外しボタン
- ④ フロアヘッド
- ⑤ フロアヘッド取り外しボタン
- ⑥ ハンドル(ハンディクリーナー)
- ⑦ ダストカップ取り外しボタン
- ⑧ ダストカップ
- ⑨ 電源ボタン(ハンディクリーナー)

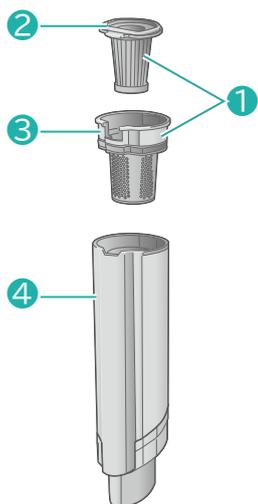
⑩ 回転ブラシ

⑪ LED ライト

[<前へ P14](#)

[次へ> P20](#)

ダストカップ



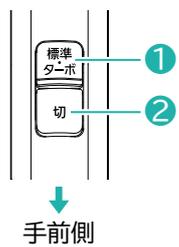
- ① フィルターユニット
- ② 排気フィルター
- ③ フィルターカバー
- ④ ダストカップケース

[<前へ P16](#)

[次へ> P21](#)

操作パネル

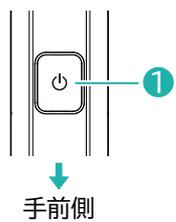
—スティック



① 標準・ターボボタン

② 切ボタン

—ハンディ



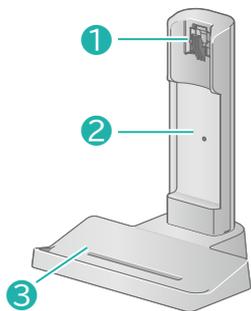
① 電源ボタン／ランプ

[<前へ P20](#)

[次へ> P22](#)

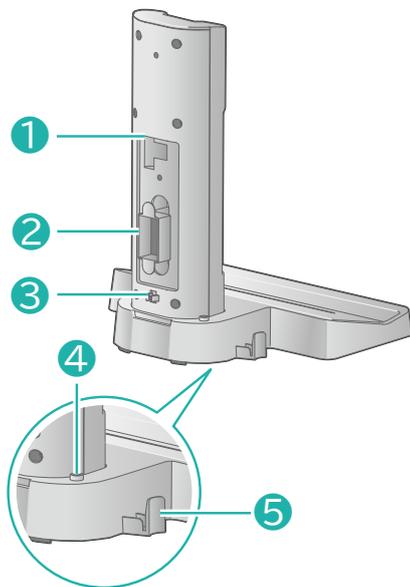
付属品

充電スタンド



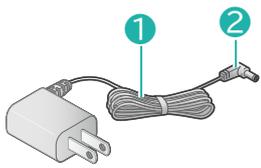
- ① フック
- ② 支柱
- ③ ベース

充電スタンド背面



- ① 充電ジャック
- ② コードホルダー
- ③ コードクリップ
- ④ クリーニングブラシホルダー
- ⑤ アタッチメントホルダー

充電アダプター



- ① 充電コード
- ② 充電プラグ

すき間ノズル



クリーニングブラシ



[<前へ P21](#)

[次へ> P24](#)

クリーナーの組み立て

→[ハンドルの取り付け P24](#)

→[クリーナーの組み立て P25](#)

→[ハンディクリーナーの取り外しかた P26](#)

→[フロアヘッドの取り外しかた P26](#)

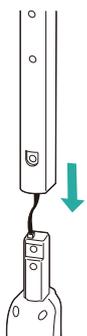
－ハンドルの取り付け

まず初めにハンドルの取り付けをしてください。

ハンドルを上から差し込む

- ・ 接続部にケーブルをはさまないように、差し込みます。

1



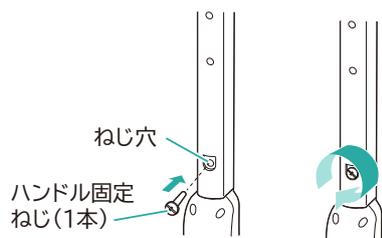
注意

- ・ ケーブルを切断・損傷すると感電・火災のおそれがあります。

ハンドルを固定する

- ・ 本体裏側のねじ穴に付属のハンドル固定ねじを入れ、ドライバーまたはコインを使用して、ハンドル固定ねじを時計回りにきつく締めます。

2



クリーナーの組み立て

ハンディクリーナーを差し込む

- ・ 運転していないことを確認し、本体を押さえながらダストカップ先端をはめ込み本体に押し込んでロックします。

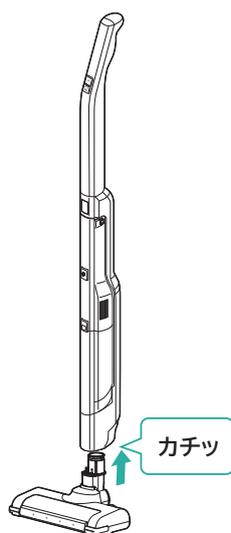
1



フロアヘッドを固定する

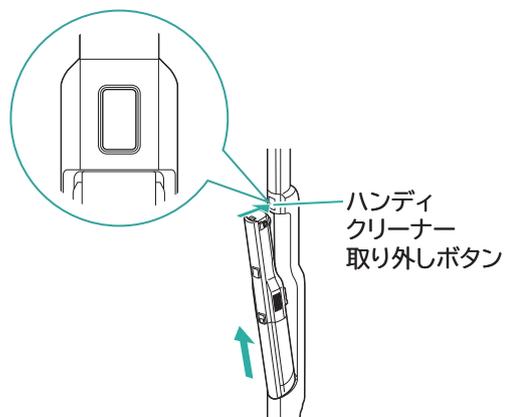
- ・ 運転していないことを確認し、カチッと音がするまでフロアヘッドを差し込みます。

2



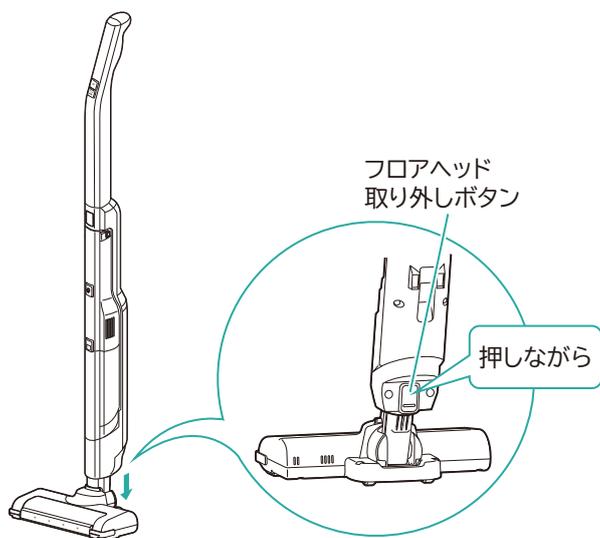
－ハンディクリーナーの取り外しかた

運転していないことを確認し、スティッククリーナーを押さえながらハンディクリーナー取り外しボタンを押してロックを解除し、手前に引いて取り外します。



－フロアヘッドの取り外しかた

フロアヘッド取り外しボタンを押しながら引き抜きます。



[<前へ P22](#)

[次へ> P27](#)

充電スタンドの組み立て・付属品の収納

→[アタッチメント・付属品を収納する P29](#)



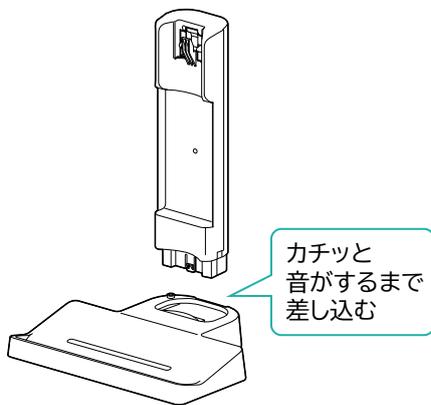
注意

- ・必ず壁際で使用する
- ・カーペットの上など不安定な場所に置かない
- ・フローリングなど、硬い安定した床の上に置く
万一人がぶつかって倒れた場合は、けがや周囲の物品を破損する原因になります。

組み立てる

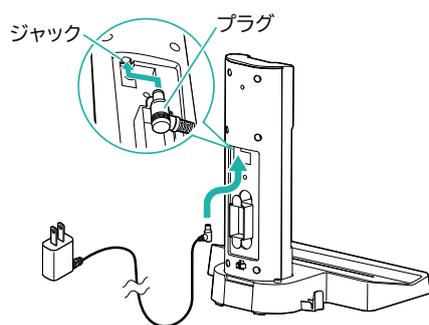
- ・ベースの差し込み穴に、支柱をしっかりと差し込みます。

1



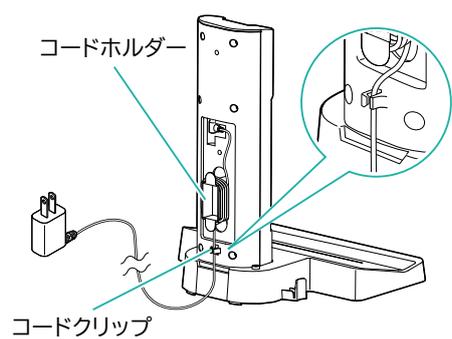
充電アダプターの充電プラグを、充電スタンド背面の充電ジャックに差し込む

2



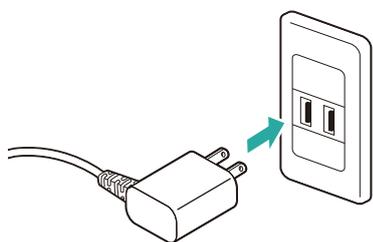
余分な充電コードを充電スタンド背面のコードホルダーに巻き、最後にコードクリップにはさむ

3



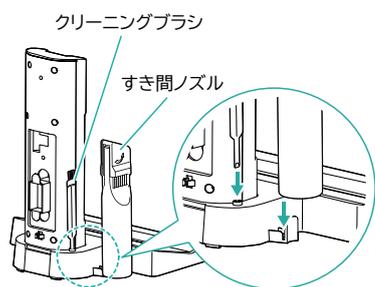
充電アダプターをコンセントに差し込む

4



—アタッチメント・付属品を収納する

すき間ノズル、クリーニングブラシは、充電スタンドに差し込んでおくことができます。



[<前へ P24](#)

[次へ> P30](#)

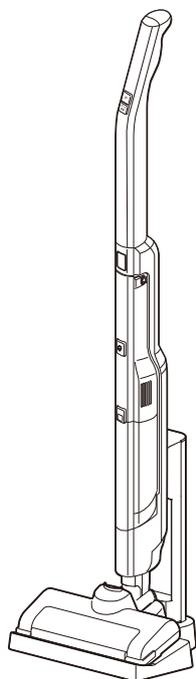
充電する

→[バッテリー残量について P31](#)

！ お願い

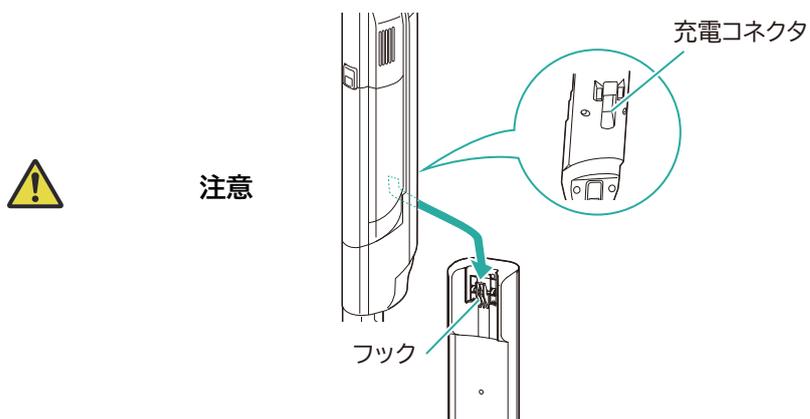
- ・ バッテリーは、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。充電完了までにかかる時間は、約 4 時間です。

本体の充電コネクタが充電スタンドのフックに確実にかかるように、充電スタンドにクリーナーを立てかけてください



1

充電コネクタを充電スタンドのフックに確実にかける



電源ランプが点灯し、充電が開始される

2

- ・ 本体をスタンドに立てかけると充電を開始します。



充電が完了すると、電源ランプが消灯する

3



バッテリーについて

- ・ 充電中に、バッテリーや充電アダプターが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- ・ 充電時間・使用時間は、温度や使用状況により変化します。
- ・ 充電は、室温 5～35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- ・ 長期間(10日以上)充電せずに放置したときは、必ず充電してから使用してください。

—バッテリー残量について

- ・ バッテリー残量が少なくなると、電源ランプが点滅してお知らせします。



電源ランプ	バッテリー残量
ゆっくり点滅	少ない
ゆっくり点滅後、消灯	残量なし

- ・ 電源ランプが点滅したら充電してください。

[<前へ P27](#)

使いかた

スティッククリーナーとして使用する

標準・ターボボタンを押して運転モードを選ぶ

標準・ターボモード

- 標準・ターボボタンを押すと、標準モードで運転を開始します。ボタンを再度押すと、ターボモードに切り替わって運転します。
- 標準・ターボボタンを押すたびに、標準とターボのモードが切り替わります。

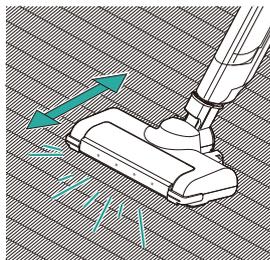
1



掃除する

- フロアヘッドを使用して、前後にゆっくりと動かしながらごみを吸い取ります。
- 畳を掃除するときは、畳の目に沿ってフロアヘッドを動かします。

2



・SCD-161P では LED ライトは点灯しません。

3

掃除が終了したら、切ボタンを押す

- 運転が停止します。



関連ページ

- [クリーナー使いこなし術 P6](#)
- [ハンディクリーナーとして使用する P34](#)

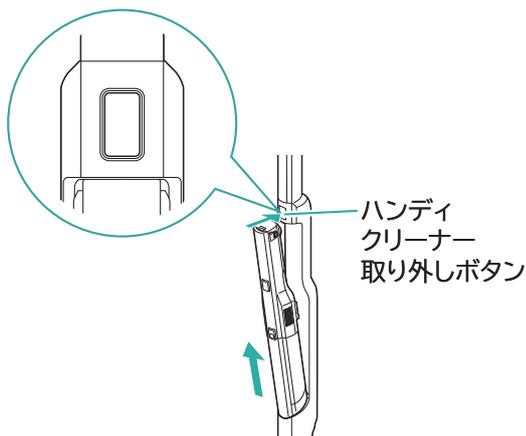
[次へ> P34](#)

ハンディクリーナーとして使用する

→付属のアタッチメント取り付けイメージ P36

ハンディクリーナー取り外しボタンを押して、ハンディクリーナーを取り外す

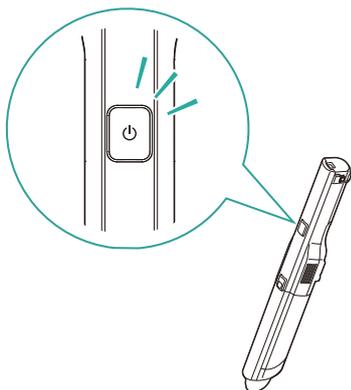
- 運転していないことを確認し、スティッククリーナーを押さえながらハンディクリーナー取り外しボタンを押して、手前に引いて取り外します。



注意

- ハンディクリーナーを取り外した状態で本体を自立させないでください。本体が不安定になります。スタンドにセットするか、倒れないように立てかけるか、床面に寝かせて置いてください。

電源ボタンを押して運転する



- 電源ボタンを押すと、標準モードで運転を開始します。
- 電源ボタンを押すたびに、次のようにモードが切り替わります。

→標準 → ターボ → 切

掃除が終了したら、ハンディクリーナーを本体に戻す

- 運転していないことを確認し、本体を押さえながらダストカップ先端をはめ込み、本体に押し込んでロックします。

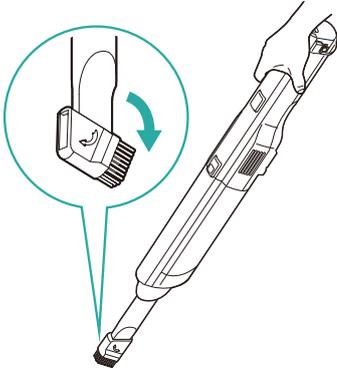
3



付属のアタッチメント取り付けイメージ

—すき間ノズル

- 先端を回転させてブラシノズルとしても使用できます。



関連ページ

- [クリーナー使いこなし術 P6](#)
- [スティッククリーナーとして使用する P32](#)

[<前へ P32](#)

ごみを捨てる

ごみ捨て



注意

- ・ ごみ捨ては、必ず電源を切り運転を停止してから行ってください。
- ・ 運転中はダストカップを取り外さないでください。

ごみはためずにこまめに捨ててください。

1

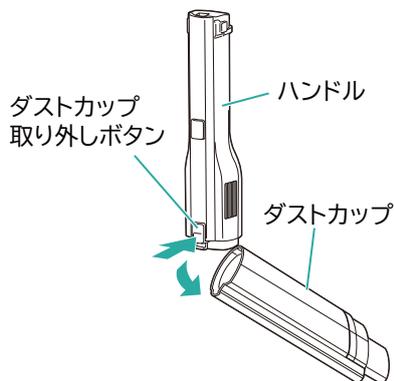
ハンディクリーナーを取り外す

- ・ 「[ハンディクリーナーとして使用する P34](#)」の手順 1 を参考に取り外してください。

2

ダストカップをハンドルから取り外す

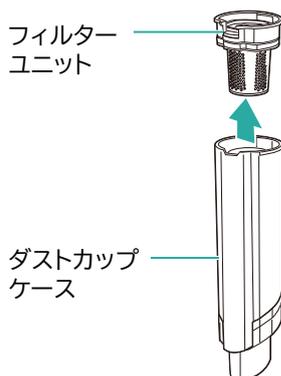
- ・ ダストカップ取り外しボタンを押して、ダストカップを取り外します。



3

ダストカップケースから、フィルターユニットを取り出す

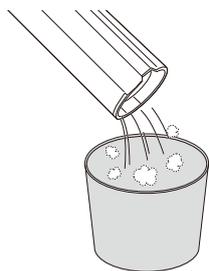
- ・ ダストカップのお手入れについて詳しくは、[ダストカップ P42](#) をご覧ください。



※ ごみが飛び散らないように、必ずごみ箱の上で行ってください。

ダストカップケース内のごみを捨てる

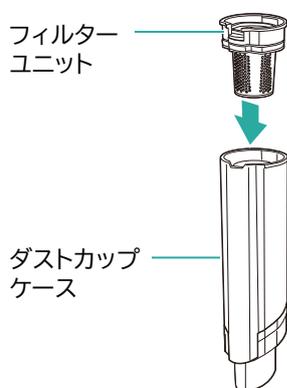
4



- ごみを捨てたあとはダストカップケース内を拭きます。

ダストカップケースにフィルターユニットを取り付ける

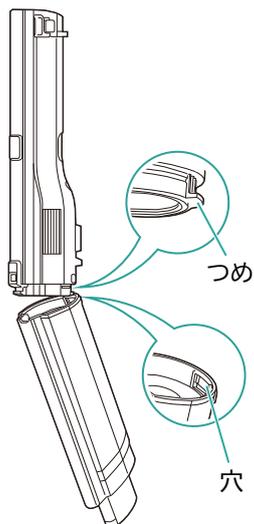
5



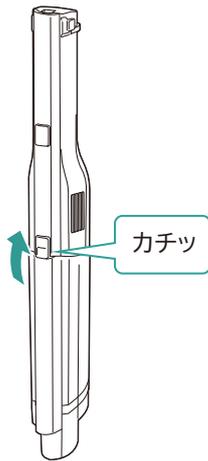
ダストカップをハンドルに取り付ける

1. ダストカップ背面の穴を、ハンドルのつめにひっかけます。

6



2. ダストカップをハンドルにカチッというまで押し込んでください。



注意

- ・ フィルター類を忘れずに取り付けてください。
ごみが内部に侵入し、発火・発煙のおそれがあります。

お手入れ

お手入れの時期・方法



注意

- ・ お手入れは、必ず運転を停止し、本体を充電スタンドから外して行ってください。
- ・ 本体・充電スタンド・充電アダプターには、水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。
- ・ 吸引力低下や故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。

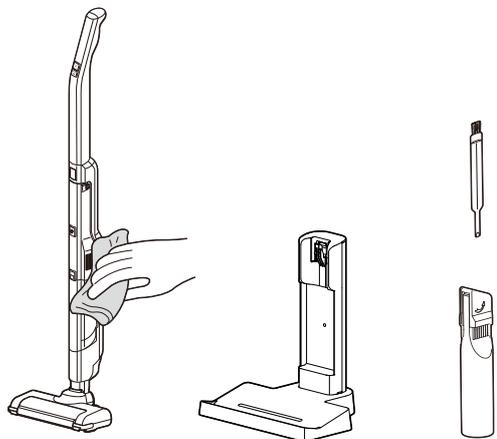
お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
1 週間に 1 回程度	本体、付属品 P41	汚れの拭き取り
2 か月に 1 回程度	ダストカップ P42	水洗い
ごみがつまったら	フロアヘッド P46	ごみつまり除去
汚れが目立ってきたら 回転が時々止まったら	回転ブラシ P47	水洗い

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。

[次へ> P41](#)

本体・付属品

よく絞った柔らかい布で本体(スティッククリーナー、ハンディクリーナー)・フロアヘッドの外側、充電スタンド、すき間ノズルなどを拭いてください。



[<前へ P40](#)

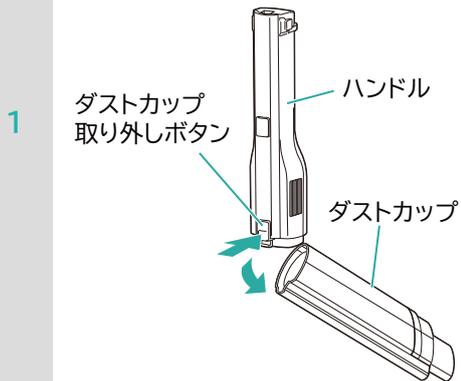
[次へ > P42](#)

ダストカップ

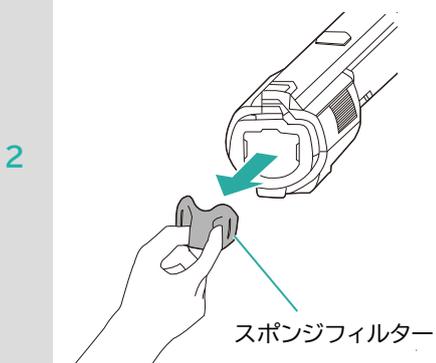
フィルターにごみがつまると、吸引力が低下します。吸引力が低下しないよう、定期的にお手入れしてください。

1 ダストカップをハンドルから取り外す

- ・ ダストカップ取り外しボタンを押して、ダストカップを取り外します。

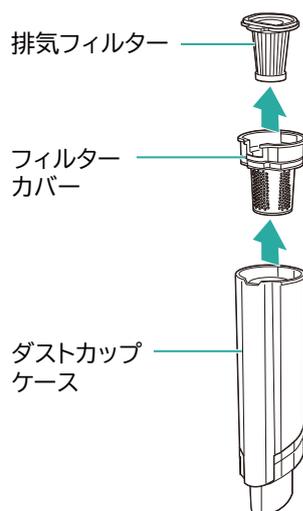


2 ハンドルからスポンジフィルターを取り外す



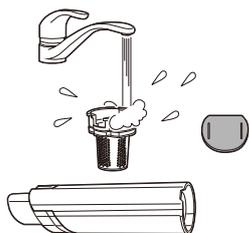
ダストカップケースから、フィルターカバーと排気フィルターを取り外す

3



ごみを落とし、水洗いする

- ・ダストカップケース・フィルターカバー・スポンジフィルターは軽くたたいてごみを落とした後、水洗いします。



4

- ・排気フィルターはごみをたたき落とします。
水に約 30 分浸した後、流水を当てて洗います。(ブラシなどでこすらないでください)

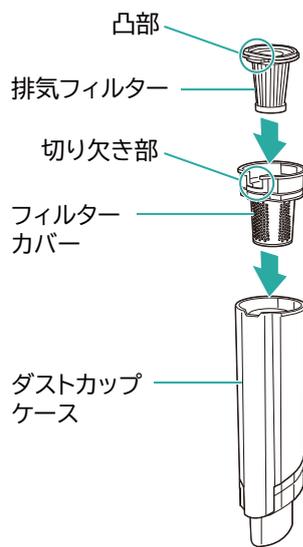


- ・水洗いした後、よく水を切り、風通しの良い場所に約 24 時間置き、十分に乾かします。
水分が残っていると、吸い込まれてモーターの故障または異臭の原因になります。
- ・ドライヤーなどの熱風を当てないでください。
変形や故障の原因になります。

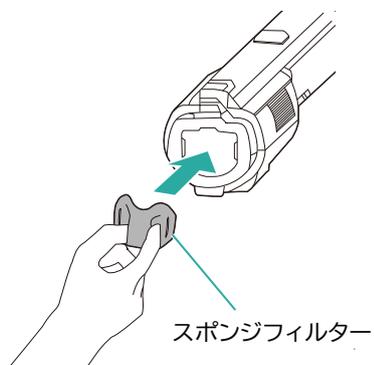
ダストカップを組み立てる

5

- ・フィルターカバーの切り欠き部に排気フィルターの凸部がはまるように、向きを合わせます。
- ・フィルターカバーをダストカップケースの形に合わせて、ぴったりはめます。

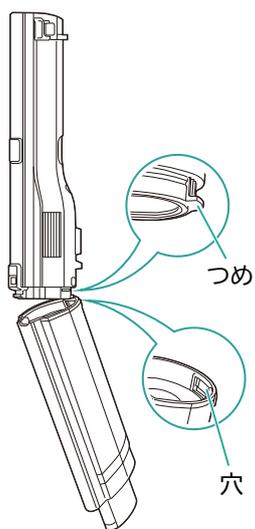


6 ハンドルにスポンジフィルターを取り付ける

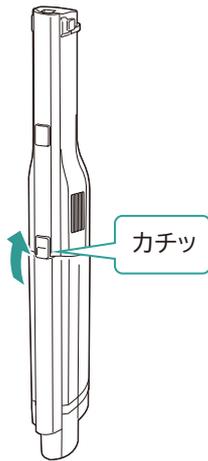


7 ダストカップをハンドルに取り付ける

1. ダストカップ背面の穴を、ハンドルのつめにひっかけます。



2. ダストカップをハンドルにカチッというまで押し込んでください。



注意

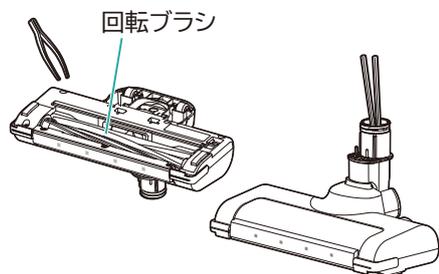
- ・ フィルター類を忘れずに取り付けてください。
ごみが内部に侵入し、発火・発煙のおそれがあります。

[<前へ P41](#)

[次へ> P46](#)

フロアヘッド

- フロアヘッドの吸い込み口にごみがつまったら、ピンセットや割りばしなどで取り除いてください。
- フロアヘッド内部にごみがつまると、吸引力が低下します。定期的に点検して、ごみがつまっていたら、ピンセットや割りばしなどで取り除いてください。



[<前へ P42](#)

[次へ> P47](#)

汚れが目立ってきたら

→[回転ブラシの取り付けかた P48](#)

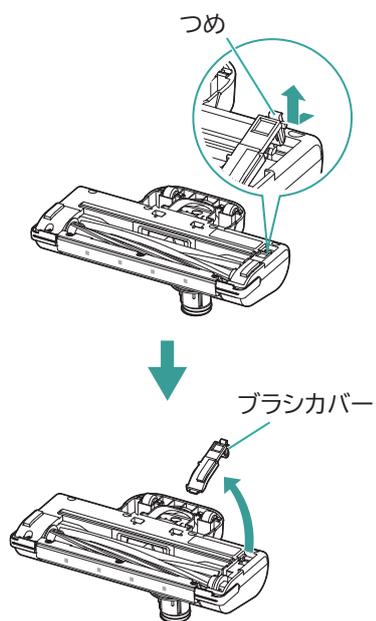
—回転ブラシ

回転ブラシの取り外しかた

ブラシカバーを取り外す

- ブラシカバーのつめを押し下げて手前に引き、ブラシカバーを取り外します。

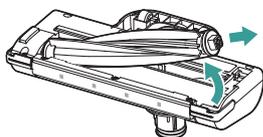
1



回転ブラシを取り外す

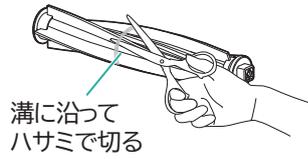
- 回転ブラシを持ち上げて外します。

2

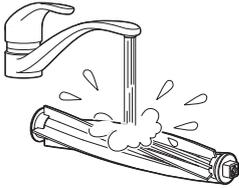


回転ブラシを水洗いする

- 回転ブラシに巻き付いたごみをハサミやピンセットなどで取り除きます。



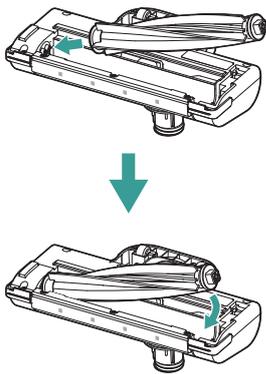
- 水洗いした後よく水を切り、風通しの良い場所に 24 時間置き、十分に乾かします。水分が残っていると、故障の原因になります。



回転ブラシの取り付けかた

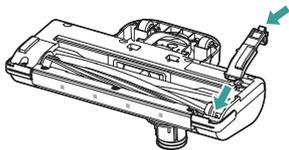
回転ブラシを取り付ける

1



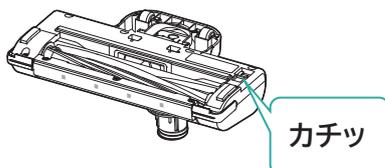
ブラシカバーを取り付ける

1. ブラシカバーのつめをフロアヘッドの前端内側に引っかけます。



2

2. カチッと音がするまで押し込んで、ブラシカバーを取り付けます。



故障かな？と思ったら

動作について(吸引力)

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては、「[クリーナーに関するよくあるお問い合わせ](#)」でもご確認いただけます。

－吸引力が弱い

→バッテリーの残量が少なくなっていますか？

本機を充電スタンドに立てかけ、充電してください。(充電する P30)

→ダストカップがきちんと取り付けられていますか？

ダストカップをきちんと取り付けてください。(ごみ捨て P37)

→ヘッドの溝にごみが溜まっていますか？

クリーニングブラシを使って清掃してください。(フロアヘッド P46)

－吸引力が弱い、運転音大きい

→フロアヘッド内部にごみがつまっていますか？

フロアヘッド内部をお手入れしてください。(フロアヘッド P46)

→ダストカップにごみが溜まっていますか？

ダストカップのごみを捨ててください。(ダストカップ P42)

→排気フィルター・スポンジフィルターが目詰まりしていませんか？

ダストカップを取り外して、排気フィルター・スポンジフィルターのお手入れをしてください。(ダストカップ P42)

→フロアヘッドにごみがつまっていますか？

つまっているごみをお手入れして取り除いてください。(フロアヘッド P46)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ先 P61](#)

動作について(回転ブラシ・その他)

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては、「[クリーナーに関するよくあるお問い合わせ](#)」でもご確認いただけます。

ー 回転ブラシが止まる

→ 回転ブラシにごみが絡み付いていませんか？

回転ブラシのお手入れをしてください。([フロアヘッド P46](#)、 [汚れが目立ってきたら P47](#))

ー フロアヘッドの LED ライトが点滅する

→ 回転ブラシにごみが絡み付いていませんか？

回転ブラシのお手入れをしてください。([フロアヘッド P46](#)、 [汚れが目立ってきたら P47](#))

ー 使用中、本体が温かくなる

→ バッテリーやモーターの発熱のため、本体が少し温かくなります

異常ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または [アイリスコール](#) へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ先 P61](#)

充電について

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては、「[クリーナーに関するよくあるお問い合わせ](#)」でもご確認いただけます。

－電源が入らない(動作しない)

→バッテリーが消耗していませんか？

本製品を充電スタンドに立てかけ、充電してください。(充電する P30)

－充電しても運転時間が短い

→室温が低すぎる場所や高すぎる場所で充電していませんか？

室温が低すぎる場所や高すぎる場所で充電すると、正常に充電できないことがあります。5～35℃の、直射日光の当たらない場所で充電してください。

→バッテリーが寿命に達していませんか？

正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、バッテリーを新しいものに交換してください。(バッテリーの交換のしかた P56)

－充電されない

→充電アダプターをコンセントに確実に差し込んでいますか？

充電アダプターをコンセントに確実に差し込んでください。(充電スタンドの組み立て P27)

→充電スタンドに充電プラグを確実に差し込んでいますか？

充電スタンド背面の充電ジャックに、充電プラグを確実に差し込んでください。(充電スタンドの組み立て P27)

→クリーナーは充電スタンドにきちんと立てかけられていますか？

クリーナーの充電コネクタが充電スタンドのフックに確実に接続されるようにクリーナーを立てかけてください。(充電する P30)

ー充電時、バッテリーランプが消えない

→室温・使用時間などにより充電時間が長くなることがあります

- ・ 5～35℃の、直射日光の当たらない場所で充電してください。
- ・ 室温・使用時間などにより、充電時間が長くなることがあります。
- ・ 5時間以上充電してもバッテリーランプが消えない場合は、お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)へご連絡ください。

→バッテリーはきちんと取り付けられていますか？

バッテリーをきちんと取り付けてください。([バッテリーの交換のしかた P56](#))

ー充電中、本体や充電アダプターが温くなる

→充電電流が流れているため、バッテリーや回路が少し発熱します
異常ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ先 P61](#)

別売品・消耗品について

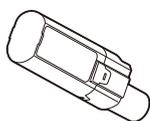
別売品・消耗部品についてはお買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、「キーワードで検索」に型番を入力して検索してください。

ご注意ください 【悪質な偽装サイトにご注意ください】

バッテリー

[CBL10820](#)



急速充電器

[KBC10820-B](#)

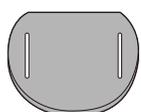


排気フィルター

[CFT55](#)



スポンジフィルター

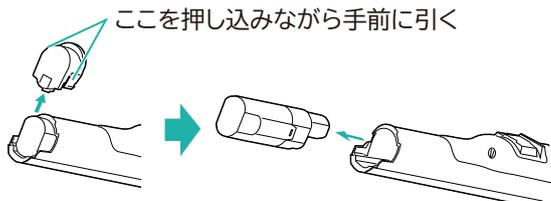


バッテリーの交換のしかた

正しく充電しても使用期間が著しく短くなったときは、バッテリーを新しいものに交換してください。バッテリー（別売品）の購入については[別売品・消耗品について P55](#) を参照してください。

－バッテリーの外しかた

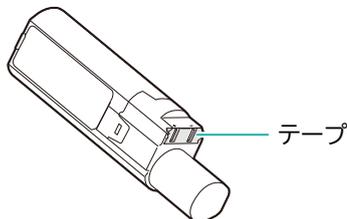
ハンドル部分にあるバッテリーカバーを押し込みながら手前に引いて外し、バッテリーを引き抜く



※ 取り外した使用済みバッテリーは、端子部分をテープで絶縁し、リサイクル協力店にお持ちください。一般家庭ごみとして捨てないでください。

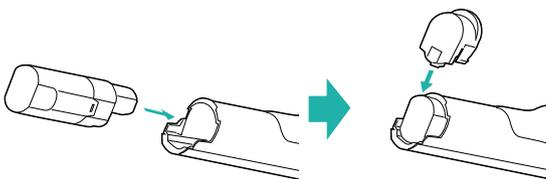


リチウムイオン電池は
リサイクルへ



－バッテリーの取り付けかた

バッテリーを奥まできちんと押し込み、バッテリーカバーをはめる



注意

・ バッテリーを取り付けたり、取り外す際は、指をはさまないようご注意ください。

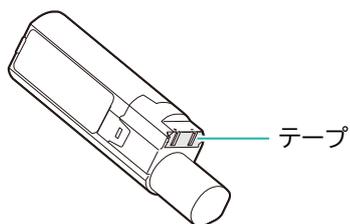
その他の情報

廃棄について

製品を廃棄する場合は、バッテリーを取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

バッテリーの廃棄について

- ・ 取り外して、最寄りの充電リサイクル協力店にお持ち込みください。一般家庭ごみとして捨てないでください。
- ・ 取り外したバッテリーは、コネクタなどの端子部分をテープで絶縁してください。



関連ページ

- ・ [バッテリーの交換のしかた P56](#)

仕様

型番		SCD-161P	SCD-P2P
集じん容積		0.2L	
充電温度		5 ~ 35℃	
連続使用時間※1	標準	約 20 分	約 18 分
	ターボ	約 10 分	
	標準(ハンディクリーナー)	約 23 分	
	ターボ(ハンディクリーナー)	約 12 分	
バッテリー		リチウムイオン 2 次電池	
バッテリー容量		1,900mAh	
バッテリー寿命		繰り返し充電 約 1,000 回	
定格電圧		DC10.8V	
充電電源(充電アダプター)	入力	AC100-240 V、50/60Hz	
	出力	DC13.7V、0.5A	
充電時間		約 4 時間 (室温・使用時間などにより充電時間が長くなる場合があります。)	
製品寸法	スティック状態	幅 235×奥行 163×高さ 1045mm	
	ハンディ状態	幅 63×奥行 68×高さ 481mm	
	充電スタンド設置時(アタッチメント含まず)	幅 248×奥行 213×高さ 1085mm	
製品質量	スティック状態	1.7kg	
	ハンディ状態・バッテリー含む	0.7kg	
付属品		充電アダプター、充電スタンド、ハンドル固定ねじ(1 本)、すき間ノズル、クリーニングブラシ	

※1 満充電時、バッテリー初期温度:20℃の場合

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00~17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00~17:00 (年末年始・会社都合による休日を除く)

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>